



野崎の新池近くに棲む狸「トメやん」は、田畑や鶏小屋を荒すいたずら者でした。業を煮やした村人はトメやんを捕まえ「何でや」と聞くと、「ほかの狸は上手いこと化けるので、立派な名前や食べる物をいっぱい貰っているのに、ワイのことは『へた公のトメ公、トメ公のへた公』と言うて食べる物は何もくれへんかったやないか」と言うので、石碑を建ててやり、餌を撒いてやると悪さはピツリ止んだといいます。その石碑は新池近くの宝塔神社境内に今でもあります。

市民のみなさんと議会をむすぶ

だいとうし 議会だより

2009年
5月 3月定例会号 **No.45**

審議の内容がもっとわかる!

大東市のホームページより、右上にある
会議録検索でご覧になれます。
<http://www.city.daito.lg.jp/>

だいとうし議会だよりについてのお問い合わせ
大東市議会事務局 TEL.072-870-0763

もくじ

3月定例会のあらまし	2~3
代表質問	4~7
一般質問	8~10
一般質問項目/議会活動日誌	11
議案の審議結果	12

市議会を傍聴 しませんか

次の定例会の開催予定日です

- 6月 8日(月)/本会議(議案上程・委員会付託)
- 10日(水)/いきいき委員会
- 11日(木)/いきいき委員会
- 12日(金)/まちづくり委員会
- 15日(月)/まちづくり委員会
- 23日(火)/本会議(一般質問)
- 24日(水)/本会議(一般質問)
- 25日(木)/本会議(一般質問・委員長報告・表決)

※請願・陳情の受付期限は、5月29日(金)です。

21年度一般会計、10特別会計、水道事業会計予算を可決

平成21年第1回定例会を2月27日から開会し、平成21年度各会計予算、平成20年度各会計の補正予算、条例の制定・改正などについて審議し、3月25日に閉会しました。

総額675億8158万円の 21年度予算を可決

平成21年度予算案は、一般会計365億5856万円、国民健康保険・下水道事業などの10特別会計274億9992万円、水道事業35億2309万円となっています。

予算総額は前年度より35億5276万円の減、一般会計は前年度より20億483万円の減、特別会計は11億4913万円の減、水道事業会計は3億9881万円の減となっています。

主な事業は、

- 公共施設（北条老人憩の家、野崎老人憩の家、北条保育所、野崎保育所、南郷保育所、寺川保育所、深野児童センター、保健医療福祉センター）について耐震診断を実施する事業に2156万円
- 既存民間住宅・建築物の耐震診断費用の一部助成と自治会集会所の耐震診断や耐震工事の補助を行う民間施設の耐震化の推進に2490万円
- 民間気象会社の気象情報システムの導入による災害情報の精度向上および総合防災システムの導入により災害弱者への対応を速める防災対策事業に2092万円
- 市道諸福中垣内線、末広線、南の子線について、歩道の拡幅・バリアフリー化等を行う交通バリアフリー推進事業に1億6337万円
- 老朽化の危険のある管渠について、点検調査や更新事業の準備などを行う公共下水道事業の推進に19億1311万円
- 民間保育所に対する延長保育、その他の特別保育等に対する補助および西部地域の民間保育所の開設にあたり備品整備の補助を実施する法人立保育所運営補助事業に3億3480万円
- 平成21年4月からの寺川保育所と津の辺保育所の民営化を円滑に進めるため、旧公立保育士を派遣しての保育内容の引継や募集条件の遵守を検証するための第三者検証委員会の設置、両保育所の改修工事の特例補助などを行う公立保育所民営化事業に1565万円
- 四条南小学校の大規模改造工事、住道北小学校の校舎・プールの建替工事、四条北小学校の耐震化工事の設計業務、水野小学校の大規模改造工事の設計業務、四条中学校の大規模改造工事の耐震診断を行う学校大規模改造事業に8億9042万円
- 小学校の統合を円滑に進めるため、地域代表者、PTA代表、学校関係職員で構成する統合準備委員会を設置する学校統合準備事業に13万円
- JR野崎駅、四条驛駅周辺の特色ある魅力的な整備を図るため、基本構想を策定する事業に900万円
- 府外妊婦健診の助成および現在3回の無料健診方式を市民に利用しやすい金券方式に変更し、計14回の健診補助を実施する妊婦健康診査事業に3307万円
- 放課後および土曜日に学習支援アドバイザーを配置した自習教室の開設、

- 教育の基礎となる国語力の向上、小中一貫のカリキュラムづくりや小中一貫教育に向けた指導方法の開発、また、3中学校区をモデル校区とし、市独自採用の非常勤講師による、きめ細かな指導を行い、児童生徒の学力向上をめざす大東教育ビジョン推進プロジェクトに7543万円
- 援護や支援を必要とする高齢者に係る情報を共有し、地域で見守りのネットワークを構築する見守りネットワーク構築事業および、認知症高齢者等の迷い人の速やかな保護を図るため、携帯メールを活用し迷い人に係る情報を共有する迷い人キャッチシステム運用事業に537万円
- 市内54カ所で実施している「元気でまっせ体操」を拡大・充実させるなど、地域支援事業（介護予防事業）に6149万円
- 交通不便空白地域の三箇コースと南新田・住道南・朋来コースに新たに1コースを加えた3コースとしてコミュニティバスの試行運転を行う事業に3107万円
- まちづくりに係る長期的なビジョンを示し、市の施策を総合的かつ計画的に推進する第4次大東市総合計画を改定するための調査等の事業に250万円
- 産学官の協働によって市内企業への個別訪問を行い、中小企業の経営基盤づくりや経営革新等の支援を行うため、大東ビジネスインキュベーターを改編し、新たに産業活性化センターを設置

する事業に1339万円

- 龍間運動広場に軟式野球公式競技、硬式野球一般競技が可能となるナイト1照明の設置を行う事業に2億480万円
- 議会の公開性を高め、より多くの人に市政および市議会に関心を持ってもらうため、議会のインターネット録画中継を行う事業に165万円
- 市税、国民健康保険税のコンビニでの納付が可能となるようシステムを全面改修する事業に3103万円
- 国民健康保険税の収納を強化するため、民間による電話催告・訪問催告を推進する事業に704万円
- 北条保育所屋上防水等改修工事、市道北条東西1号線改良工事、三箇21号線舗装工事、水野鴻池線舗装工事、住道駅前デッキ改良工事などを行う地域活性化・生活対策事業に8247万円（金額は1万円未満四捨五入、以下同じ）

大東市放課後児童クラブ条例を可決

放課後児童クラブの拡充に際し、設置について、名称、対象児童、入所基準、利用時間、使用料等を定め、同クラブの位置付けを明確にし、また、放課後児童クラブの管理運営については、指定管理者制度を導入できるよう規定した大東市放課後児童クラブ条例が提案され、全員賛成で可決しました。

この条例は、平成21年4月1日から施行しています。

出前議会報告会を行いました

市議会では、議会活動が市民に分かりやすく、市民が参加しやすい開かれた議会とするための取り組みとして4月7日～9日にアクロス、野崎まいり公園、まなび南郷で出前議会報告会を開催しました。出前議会報告会は、議会が直接地域に向き、市民に議会活動の報告を行うほか、市民からの意見や提言を頂く機会として行ったものです。3日間で165人の参加者があり、議員からの3月定例会の報告が行われた後には、来場された市民との活発な意見交換が行われました。



アクロス（4月7日）



野崎まいり公園（4月8日）



まなび南郷（4月9日）

岡本市長の施政方針を受けて、3月8日の日曜日に市議会の4会派の代表が質問を行いました。掲載希望のあった項目を要約して掲載しています。

公明党議員団

問 (1)安心の都市基盤整備について。学校は、災害時最も頼りになる避難所です。備蓄倉庫を充実させ、新たに無線連絡設備を設置できませんか。

答 指定避難場所である小・中学校には、計画的に備蓄を進めています。平成20年度は、南郷小学校の放課後児童クラブ2階に備蓄倉庫を新設しました。また災害時には、小・中学校に配置する「避難所班」が災害対策本部や地区対策班との連絡業務を担います。現時点で無線連絡設備を設ける考えはありません。

問 (2)21年度予算では、普通建設事業が15億円も減額されていますが、安心の都市基盤整備に影響が出ませんか。

答 21年度は大きな事業を検討、準備する年に当たするため、当初予算は減少しています。しかし、国の緊急経済対策と歩調を合わせ、財政的裏付けがとれた事業から順次前倒しで対応し、都市基



寺坂 修一議員

問 盤整備に遅れを出さない考えです。妊産婦健康診査の一部公費負担が、3回から14回へと拡充されました。引き続き、安心して子どもを産み育てられるまちをめざすため、どのような施策を考えていますか。

答 「次世代育成支援対策行動計画」を更新します。産み育てやすい環境と子育て中の家庭を継続して支援するため、総合的対策を講じる考えです。

問 (1)コミュニティバス路線が西部地域へも拡大することになりました。停留所の早期設定と利用者を増やす方策について聞かせてください。

答 停留所は26カ所を予定し近隣地権者の同意を得た後、決定します。利用者を増加させるには、市民への周知が第一です。認可取得の目途が立ち次第、市報やホームページ、案内板設置などで周知に努めていきます。

問 (2)龍間地域などの山間部、北条山手など山麓部について、どのように対応していきますか。

答 龍間地域など山間部では近鉄バスが平日17便運行されていますが、利用者が減少し、撤退が懸念されています。山間部唯一の交通機関であり、近鉄バスには慎重な対応をお願いしています。今後も地元の状況を把握しながら、対応について検討していきます。北条山手など山麓部は、直近の府道枚方富田林線に路線バスが運行されており、新たな交通機関の導入は困難です。移動が困難な人には、重度障害者タクシー

や福祉有償運送サービスなどを利用してもらえよう、各種福祉サービスの広報と周知に努めていきます。

問 駅周辺整備について野崎駅は景観を大事にし、駅舎は橋上化、四条畷駅は西側駐輪用地を確保し、駅広場を整備することが必要であると考えますが、見解を聞かせてください。

答 まちの特色と現状を正確に把握した上で、基本ビジョンを策定します。野崎駅は、駅の橋上化と西側からの利便性の向上、全国的に有名な野崎観音を駅整備に反映させることなどが重要です。また、2駅とも駅前広場の整備は必要不可欠であり、用地問題を含めて検討していく考えです。

問 (1)「保険収納課」と「債権回収課」の設置について。公平な行政運営は基本です。同時に、個別の事情にもていねいな対応が求められます。どのように考えていますか。

答 国保税納付は相互扶助制度の根幹であり、収納の強化とともに公平で納めやすい相談窓口を整えることは、行政の責務と認識しています。相談窓口の環境改善のほか、土曜・休日にも相談窓口を開設し、市民の納付相談に応じられるよう努めているところです。

問 (2)21年度からコンビニでも国保税が収納できますが、収納率向上のためだけでなく市民サービス向上の観点で行うべきではありませんか。

答 歳入の強化と利便性の向上、二重の効果を期待してのサービスです。



平成20年度に南郷小学校に新築された備蓄倉庫（1階は、放課後児童クラブ）



自民党大東21議員団

問 施政方針に、本市には「変革していく力」が備わっているとありますが、何をもってそのように判断していますか。

答 変革していく力とは、社会情勢の変化に、的確かつ柔軟に対応できる力のことです。この10年間で職員の仕事への姿勢は、前例踏襲型からコスト意識を高く持つ市民サービス向上志向型へと大きく変わりました。本市で効果的に行財政改革が進められるのは、職員の意欲と市民の理解、協力によるものです。今後も変革していく力で時代に適合した施策を展開していく考えです。

問 不況を反映して本市の市税収入は大きく落ち込んでいます。過去にこのような例はありましたか。また、今後の本市の事業が停滞することはありませんか。



中河 昭議員

答 平成21年度に計上する市税総額は、前年度比で6億6000万円、3.9%の減となっています。昭和50年以降で見ると、11～12年度の5.9%減が最も大きな落ち込みで、今回は4番目に悪い減収です。今後の見通しですが、この状態が3年続いた後徐々に回復すると仮定して試算すると、事業が停滞することはありません。しかし、不況が長期化した場合は、現在よりさらに厳しい行財政改革を行うことが必要と考えます。いずれにしても計画的な財政運営を行い、健全で持続可能な財政を維持しながら、事業を推進していくよう努めていく考えです。

問 (1)学校統合について。子どもたちが安心して勉強できるよう、通学路の安全対策を講じていただきたい。どのように進めていますか。

答 教育委員会では23年度からの学校統合に向けて、諸課題への対応に取り組んでおり、通学路の安全対策についても警察など関係機関と現地調査を行い、協議を進めています。

問 (2)四条小学校の跡地は、どのように利用する計画ですか。

答 東部図書館の開設など、市民の要望を反映させた施設に改装していく考えです。

問 野崎、四条畷両駅の周辺整備について。基本構想策定に向けて、どのように進められていますか。

答 野崎駅は東西とも駅前広場がなく、西側からはアクセスできません。駅の橋上化を念頭に置いてい

ます。四条畷駅は、東側については、四条畷学園小学校の南側に「都市計画道路四条畷駅前東線」が計画決定されており、西側には、駅に近接して本市の四条畷駅西自転車駐車場があります。各駅固有の問題点や課題を洗い出し、地元の意見を聞きながら21年度に基本構想を策定する中で十分検討していく考えです。

問 20年に発表された「全国学力・学習状況調査」は、本市に大変厳しい結果となりました。小・中学校にエアコンが設置され、学ぶための環境整備は進んでいます。学力の基礎である国語力と学習意欲向上のため、どのようにしていきますか。

答 「大東市教育ビジョン」を21年度に策定し、全小・中学校で「学び合う授業づくり推進事業」に取り組みます。これは、集団で問題解決に取り組むなかで、学ぶ意欲と、知識を主体的に活用する力を育成するものです。また、全中学校で「大東まなび舎事業」を実施します。これは、放課後や土曜日に学習室を開設し、派遣された学習支援アドバイザー（大学生、退職教員など）のサポートによって、自学自習力と学習習慣の定着を図るものです。さらに、「小中連携教育推進事業」を実施します。これは、特別支援教育と情報教育をテーマに、それぞれの中学校区でカリキュラムと指導方法について研究し、授業内容改善に役立て、小・中連携を強化しながら、学力向上を目指すものです。



平成21年度に駅周辺整備の基本構想の策定が行われる四条畷駅付近



岡本市長の施政方針を受けて、3月8日の日曜日に市議会の4会派の代表が質問を行いました。掲載希望のあった項目を要約して掲載しています。

清 新 会

問 平成21年度の「普通建設事業費」は、前年より15億円近く減額されており、施政方針の「都市基盤の強化」とはほど遠い予算編成です。どう考えてのことですか。

答 市税の減少を理由に事業を縮小したのでもありません。21年度は大きな事業の実施ではなく、検討と準備する年に当たっているためです。そのため、市民の安全や利便性を向上させる整備については、国の緊急経済対策に呼応しつつ、財政的裏付けが整った事業から順次計画を前倒しし、補正を含めた予算措置を行っていく考えです。

問 (1)障がい者の社会参加促進と、自立支援について、本市では身体・知的・精神の障がいにかかる制度格差を解消する方向と、障がいごとの相談、対策についての制度が整理されつつあります。一方、自立支援の内容



川口 志郎議員

については再考する必要があります。市長の「自立支援法」への評価を聞かせてください。また、障がい者通所施設の工賃アップのため、市内業者に仕事発注の協力と啓発を行うべきではありませんか。

答 障がいごとの縦割りサービスを、改め仕組みを一元化したこと、支給決定の仕組みを全国統一とした基準に改め、制度の透明化、明確化を図ったことなど、一定の評価できる改正がなされたと考えています。しかし利用者負担制度の面で様々な意見があることから今後は国が、利用者負担制度の軽減を図っていくと考えています。

問 (2)老朽化著しい療育センターの建て替え問題は、どう進展していますか。

答 これまで移転先の候補地数カ所について検討してきましたが、機能性や利便性が十分保障されるかどうかについて様々な意見があり、具体的な決定に至っていません。しかし、21年度中には用地の目途をつけて、建設計画に着手していきたいと考えています。

問 小学校統合について。通学路の安全対策はとりわけ大事であり、

全庁挙げて取り組むべき課題です。どう考えていますか。

答 通学路の安全対策は、統合を進める上での最重要課題と認識しています。道路拡幅に伴う用地取得なども視野に入れて取り組んでいます。

問 (1)野崎・四条駅周辺整備について基本方針はどう考えていますか。

答 各駅周辺の地域の課題や特性を検討し、それを生かした整備計画の作成が重要と考えています。

問 (2)野崎駅周辺整備基本構想と計画の作成について。環境資源にふさわしい魅力ある整備を円滑に進めていくうえで、活動実績のある「野崎駅周辺総合計画推進協議会」とのタイアップは極めて大事です。どう考えていますか。

答 まちのことを一番よく知り理解しているのは、そこに住んでいる人たちです。まちづくりに住民参加は不可欠と認識し、整備計画は今後も、地元と相談しながら進めていく考えです。

問 地方分権社会を発展させるには、「自治区提案型事業」創設が鍵になると思われます。どのような計画で進めていきますか。

答 地域の課題を協働の力で解決するため、早急に取り組まなければならぬと考え、21年度中に事業方針の策定準備に着手します。策定後は、各自治会への説明や意向調査などを行い、同意が得られたところから順次モデル地区に指定し試行していきます。



平成21年度に駅周辺整備の基本構想の策定が行われる野崎駅付近



平成21年度中を目途に用地の選定、建設計画が考えられている療育センター

日本共産党議員団

問 岡本市長は、就任以来行政運営に経営の手法を持ち込み、そのしわ寄せは随所に表れています。方針転換すべきではありませんか。

答 最小の経費で最大の効果をもたらすのが行政の使命です。税金を大切に使うために、指定管理者制度の導入や公立保育所の民営化、事業の民間委託化を積極的に進め、これまでのところ市民の支持を得ていると理解しています。継続していく考えです。

問 (1)この不況時に、またも国保税が引き上げられます。国が国庫負担を削減し、制度の構造的な問題もあります。市独自の減免制度で救済すべきではありませんか。

答 被保険者が失業などの場合は、納税相談のなかで世帯の状況を聞かせていただき、所得に応じた減免を市独自に実施しているところです。

問 (2)深刻な雇用状況を把握するため、実

態調査が必要ではありませんか。また、国の緊急経済対策費を雇用創出に活用できませんか。

答 市内の雇用状況は、まだ十分把握できていません。現在は、20年に設置した地域職業相談室や、地域就労支援センターで対応しています。また現在、国の「緊急雇用創出事業」を活用した施策の実施に向けて準備しているところです。

問 (1)人権行政について、21年度の旧同和予算4億円の89%は、市の単費です。旧同和予算を「人権」の名目で残すのは間違っていないでしょうか。

答 人権行政予算は、市民すべての諸権利の確立・維持・発展に資するためのものです。同和問題についても、地域限定、対象者限定にせず、一般施策の中で、工夫しながら解決を目指しているところです。

問 (2)「女性差別撤廃条約」が国連総会で採択されてから30周年を迎えます。岡本市政のもとで廃止された女性政策課を復活できませんか。

答 現在、男女共同参画業務は、人権啓発室が人権啓発業務と合わせて所管しています。これは、人権の確立という広い視点で男女共同参画の取り組みが地域に広がるように進めていくことを考えてのことです。今のところ、女性政策課の設置は考えていません。

問 平野屋新田会所や堂山古墳、飯盛山城跡など他府県の方々も注目する歴史遺産を、もっとまちづくりに生かすべきです。計画的な調査がで

きるよう予算化し、国に対して史跡申請すべきではありませんか。

答 本市の歴史は、既に大東市史のなかで明らかにされています。

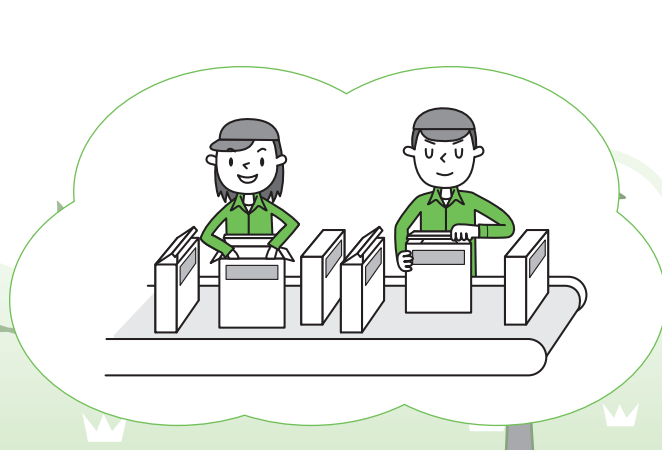
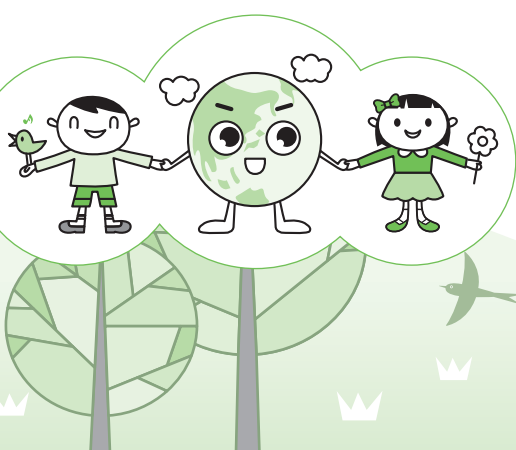
さらに細部を調査する必要性については専門家の、史跡申請の可能性については国や府の指導を仰ぐ考えです。

問 環境問題について地球規模と言いつつ、いながら中身が乏しく、ごみの減量化にとどまっています。教育や健康などにもかかわりが深く市民生活そのものであり、オール大東としてとらえることが第一と考えます。その上で市民参加型のまちづくりに取り組むべきではないですか。

答 環境問題は、国でも地球温暖化対策や循環型社会の構築に向けての法律が順次施行されています。本市においても環境問題を重点施策に掲げ、「大東市環境基本条例」「大東市環境の保全等の推進に関する条例」を制定し、積極的に推進しているところです。また、市民連携については、市民の中に、地域的な課題に取り組む活動がたくさん育ち、「提案公募型委託事業」には毎年多数の応募があります。国の地域再生制度や全国都市再生モデル調査では本市のNPO法人が選定されています。こうした流れの中で、公益的な活動に対する支援策を「市民協働指針」にまとめました。今後も直接間接を問わず支援していく考えです。



豊芦 勝子議員



一般質問

今期定例会では、14人の議員から一般質問がありました。各議員が希望した項目を要約して掲載しています。一般質問の主な項目は11ページ上段のとおりです。

法人税の税収見込みと 自治会施設の耐震診断・耐 震改修補助制度について

水落康一郎議員（清新会）

問

(1) 昨年から景気低迷で平成21年度は5億7800万円の法人税の減収が見込まれていますが、地方交付税で75%補てんされる点と本市の36億8900万円の財政調整基金があれば当面の間、財政運営に支障をきたさないと認識してもよいですか。

答

現下の厳しい財政状況を反映させて歳入を厳しく見積もった場合でも、財政調整基金等の財源が枯渇することはなく、市民に財政運営上迷惑をかけることはないと考えています。

？

(2) 21年度予算に新たに計上された自治会施設の耐震診断と耐震改修費用の一部補助制度の概要はどのようなものですか。

！

21年1月に大東市自治会有集会所補助金交付要綱を改正しました。補助限度額は、耐震診断が木造の場合20万円、木造以外の場合100万円、耐震改修については200万円です。

住道駅付近の安全対策など

中谷 博議員（自民党大東21議員団）

問

(1) 片町線附属街路南側2号線は歩道の幅が狭く、過去には事故もありました。広げられませんか。

答

当該路線は西行き一方通行の交通規制がかかっているため、車道幅員はこれ以上縮小できません。歩道幅員は1mの植栽部分を入れて2.5mです。植栽を縮小か撤去すれば通行しやすくなりますが、桜など緑をなくすことのマイナスイ面について苦慮しています。しかし最終的には地域全体の将来に及ぶ利益を見極め、必要な対策を講じていく考えです。



過去に事故もあり、安全対策として歩道の拡幅が望まれる片町線附属街路南側2号線

？

(2) 龍間地区を運行する近鉄バスが撤退するかもしれませんが、これに代わる交通手段を考えていますか。

！

通学を含む重要な生活路線であるため、近鉄バスには、慎重な対応をお願いしています。しかし、要望がかなわなかった場合に備え、スクールバスやその他の交通手段についても、検討していく考えです。

太陽光発電装置の設置をなど

中野正明議員（清新会）

問

(1) 太陽光発電装置設置に向けて、取り組みは進んでいますか。

答

国の平成21年度の補助金要綱が発表され次第、灰塚小学校と市民会館に設置する計画を進めます。

？

(2) 小学校の理科教育を、どのように充実させていきますか。

！

学習指導要領の改定で、小学校理科の年間授業時間が15〜20時間増えました。「学び合う」授業づくりを進めながら、実験データや観察結果を基に意見を伝え合い、考える力、知識を活用する力を育てていきます。

？

(3) 理科専門の講師が必要ではありませんか。

！

府の事業により、希望のあった7小学校に各1人理科支援員（専門性のある退職教員、大学生等）を派遣し、観察や実験などの指導補助に携わっています。

「定額給付金基金」についてなど

大谷真司議員（公明党議員団）

問

(1) 定額給付金辞退者の受け皿として、「基金」を創設できませんか。

答

辞退者の給付金は、地域活性化に役立てたい考えです。しかしその場合でも、一旦は受け取ってもらわなければならぬため、定額給付金の申請書類と一緒に寄付の案内文を送付しています。取り扱いは「大東ふるさと納税寄付金」制度を活用する予定です。基金の創設は、集まった金額などを考慮しながら判断していく考えです。

？

(2) 防犯灯を管理する自治会の負担が増えています。非効率な旧機器や老朽化した防犯灯を市の負担で交換できませんか。

！

防犯灯の設置後の維持管理は各地区において行うものとなっています。しかし、制度開始から36年が経過しており、本体自体が劣化している箇所も多いと推察します。「大東市防犯灯設置要綱」改正も視野に入れて、防犯灯の更新を検討していく考えです。

土地開発公社所有地について

光城敏雄議員（無党派）

問

公社経営は健全化していますか。

答

この6年間は土地を取得せず、市が供用開始している物件を買い戻すなどして、健全化に努めてきました。結果、平成11年度に約134億円あった保有額を、19年度末には半分以上に減らしています。19年度決算の損益分約935万円は、市への土地売却総額が少なため、事業収益（土地売却原価の1%）が減少したことによりです。

？

公社保有地の無断使用について、把握していますか。

！

市内に所在する公社保有地は38カ所あり、適正な管理に努めています。公社において把握した駐車などに無断使用されている土地が5カ所ありました。そのうち4カ所は、車の持ち主に移動させるように通知しています。これらの土地については、フェンスを設置するよう準備中ですが、残りの1カ所は、現在、売却交渉中であるため、フェンスの設置を保留しています。

要介護認定システムについてなど

飛田 茂議員（日本共産党議員団）

問

(1)要介護認定システムの新しい基準が示されました。改訂により実態無視の認定が増えませんか。

答

実施に先立って行われたモデル事業でも、利用者の状態により近い要介護認定ができるかと報告されています。今後

も適正な認定が行われるよう調査員、審査会委員の研修を行なっていきたいと考えています。

？

(2)コミュニティバスは、廃止された老齢祝い金を原資に創設されました。しかし、高齢化率が市内で最も高く、府や全国平均をも上回り、かつ急傾斜地という悪条件の東部地域が、コミュニティバスに乗れない状態です。どう考えていますか。

！

移動困難者を対象とした福祉の移動サービスがあります。これらの周知と広報に努めていくのはもちろんですが、急傾斜地であることを考慮すると、さらに対応が必要かもしれません。研究しながら真剣に対応していく考えです。

国保税の据え置きについて

豊吉勝子議員（日本共産党議員団）

問

今回の改正では、減額対象世帯は8%だけで、9割を超える方が大幅値上げとなります。市の独自減免枠の拡大を行う必要はありませんか。また多人数世帯が減額になると言われていますが、世帯構成4人以上の約1800世帯のうち減額対象は、2割の約350世帯です。大東市の国保加入者のうち、平成19年3月末で3分の1を超える世帯が全額払えない現状があるなかで、値上げしても国保財政が健全化に向かうとは思えません。据え置いてはどうですか。

答

今回の改正は、所得の高い世帯の国保税は今より上がりますが、低所得層で

は下がる世帯もあります。また、滞納問題を放置したままで市民に負担は求められないと認識し、様々な方法で滞納者との接触を試み、滞納解消の努力をしています。まじめに負担している市民の間に不公平感や、行政への不信感が広がらないよう、的確に対処していく考えです。

水道事業統合問題についてなど

澤田貞良議員（自民党大東21議員団）

問

(1)府と大阪市の用水供給事業を統合するための協議が難航しています。統合のメリット、デメリットは何ですか。

答

府・市統合最大のメリットは、浄水場施設の小規模化による供給単価の引き下げです。受水単価が10円下がった場合、本市の受水量を加味して約1億5000万円の受水料金の削減になると試算しています。デメリットは、小規模化によって良質で豊富な水の安定的な受水や供給単価を決定する組織が不明な点などがあります。

？

(2)「スクールランチ」について。岸和田市は専門業者が作った3つのメニューから選べる方式で、校内販売しています。本市でも実施できませんか。

！

岸和田市方式は受付けから料金回収まで業者が行い、市の負担は1校当たり年間30万円程度です。現在研究している中では一番導入のしやすい形であると考えていますが、業者選定が難題であり、さらに詰めた検討が必要です。

スポーツ施設の充実をなど

三ツ川武議員（清新会）

問

(1)龍岡運動広場に、スコアボードを設置できませんか。

答

現在はナイター照明設備を設置する作業を行っており、スコアボードについては今後の課題とします。

？

スポーツ施設へ送迎バスを運行できませんか。

！

とくに週末は、各種スポーツ団体の試合が活発に行われており、レンタルバス等を走らせるとなると、体制と費用の両面で困難です。今後、どのような方法があるのか研究していきます。

？

(2)遊休農地を活用し中学生の体験学習や、そこで栽培された野菜などを学校の給食に提供してはどうですか。

！

平成20年度に龍岡地区の遊休地を大東市農業研究協議会の方々にジャガイモなどを栽培してもらい、1校1学年で収穫体験を実施し、全小学校給食の約2回分を賄えました。今後も可能な限り学校給食の中で地産地消について取り組みたいと考えています。



龍岡地区の遊休農地を活用して行われた小学生の収穫遠足

自主防災対策事業についてなど

中河 昭議員（自民党大東21議員団）

問 (1)「総合防災システム」について説明してください。また、災害時の初動体制は万全ですか。

答 総合防災システムは、住宅地図に要介護者の位置など防災情報を落とし込んだもので、対策本部と各地区対策部が情報を共有でき、避難誘導の助けになります。災害時の初動体制については、大阪管区気象台が発表する災害レベルに応じて、「災害警戒本部」や「災害対策本部」を設置し対策にあたります。

？ 避難場所である公民館などの耐震化対策は進んでいますか。

！ 自治会施設について耐震改修促進のため補助制度を整備したところです。

？ (2)学校統合に向けて、安全対策は進んでいますか。

！ 耐震化工事、トイレや窓枠などの改修のほか、地元や統合準備委員会の要望意見を反映していく考えです。また、通学路の安全対策は重要課題であり、全庁的な体制で取り組みます。

雇用不安の下、離職者の雇用・生活対策について

古崎 勉議員（日本共産党議員団）

問 (1)雇用対策の一環として市職員の受検年齢枠を引き上げてはどうですか。

答 本市の年齢制限は29歳であり、北河内トップです。職員全体の年齢バランス、育成や管理職養成にマイナスの影響が

？ 出ないように配慮しています。
？ 定額給付金の支給業務に携わる、臨時職員を採用できませんか。

！ 20人の定員に、28人の応募がありました。採用枠を広げたいと考えています。

？ 失業で住宅や寮から出された人に、市営住宅の空き家を優先的に提供できませんか。

！ 今のところ相談事例はありませんが、状況を見ながら優先枠を設けることも考えていきます。

？ (2)本市の生活保護適用は、厳し過ぎませんか。

！ 不況下で生活保護、受給件数とも増加しています。今後も国の通達の趣旨に則り適正な実施に努めていく考えです。

全面供用後の渋滞対策を

岩淵 弘議員（自民党大東21議員団）

問 平成21年3月30日、市道諸福中垣内線が全面開通します。府道大阪生駒線と諸福中垣内線合流付近、中央環状線間の渋滞対策は進んでいますか。

答 当面の対策として、合流点、諸福交差



渋滞対策が望まれる大阪生駒線と諸福中垣内線合流点から中央環状線間（写真は合流地点付近）

？ 点間を、現在の1車線から2車線に変更し、諸福郵便局西交差点に新たなレーンと左折専用信号を設置するとのことです。

？ 合流点、中央環状線間の拡幅工事の進捗状況は、どうなっていますか。

！ 当該路線は府が都市計画道路・大阪住道線として計画決定しており、現地の測量などを実施しましたが、財政再建プログラムにより事業は2年間ベースダウンされました。22、23年度に法的手続きを行い、24年度から用地買収などの事業に着手と聞いています。

？ 府の計画はあまりに遅く、本市の損失は多大了。府に働きかけてください。

！ 知事宛に早期着工の要望書を提出しています。今後も要望していく考えです。

教育現場をめぐる課題について

寺坂修一議員（公明党議員団）

問 全国で導入が進む小・中一貫教育について、どう考えていますか。

答 中学校に入学するといじめや不登校が増加するという「接続問題」が起きています。この問題の解決には、小と中それぞれの成長過程で、心身の変化を思いやる、連続性ある教育が行われなければなりません。平成21年度策定予定の「大東市教育ビジョン」では、幼・小・中が連携しやすい環境を作ること

？ 小・中が連携しやすい環境を作ること

！ 小・中が連携しやすい環境を作ること

？ 小・中が連携しやすい環境を作ること

！ 小・中が連携しやすい環境を作ること

！ 小・中が連携しやすい環境を作ること

雇用対策についてなど

大東真司議員（公明党議員団）

問 (1)「ふるさと雇用再生特別交付金」と「緊急雇用創出事業助成金」を活用する際の条件はありますか。

答 国が示した条件は、ふるさと雇用は、新規雇用人員費が事業費の2分の1以上、緊急雇用は、人員費が事業費の7割以上かつ雇用者中の新規雇用が4分の3以上となっています。それに加えて府内の市町村が制度を活用する場合、街の美化やみどりの保全等の取組みに交付金の5割以上を充てることになっています。本市の課題等と組み合わせ

！ 国が示した条件は、ふるさと雇用は、新規雇用人員費が事業費の2分の1以上、緊急雇用は、人員費が事業費の7割以上かつ雇用者中の新規雇用が4分の3以上となっています。それに加えて府内の市町村が制度を活用する場合、街の美化やみどりの保全等の取組みに交付金の5割以上を充てることになっています。本市の課題等と組み合わせ

？ 国が示した条件は、ふるさと雇用は、新規雇用人員費が事業費の2分の1以上、緊急雇用は、人員費が事業費の7割以上かつ雇用者中の新規雇用が4分の3以上となっています。それに加えて府内の市町村が制度を活用する場合、街の美化やみどりの保全等の取組みに交付金の5割以上を充てることになっています。本市の課題等と組み合わせ

！ 国が示した条件は、ふるさと雇用は、新規雇用人員費が事業費の2分の1以上、緊急雇用は、人員費が事業費の7割以上かつ雇用者中の新規雇用が4分の3以上となっています。それに加えて府内の市町村が制度を活用する場合、街の美化やみどりの保全等の取組みに交付金の5割以上を充てることになっています。本市の課題等と組み合わせ

？ 国が示した条件は、ふるさと雇用は、新規雇用人員費が事業費の2分の1以上、緊急雇用は、人員費が事業費の7割以上かつ雇用者中の新規雇用が4分の3以上となっています。それに加えて府内の市町村が制度を活用する場合、街の美化やみどりの保全等の取組みに交付金の5割以上を充てることになっています。本市の課題等と組み合わせ

！ 国が示した条件は、ふるさと雇用は、新規雇用人員費が事業費の2分の1以上、緊急雇用は、人員費が事業費の7割以上かつ雇用者中の新規雇用が4分の3以上となっています。それに加えて府内の市町村が制度を活用する場合、街の美化やみどりの保全等の取組みに交付金の5割以上を充てることになっています。本市の課題等と組み合わせ

？ 国が示した条件は、ふるさと雇用は、新規雇用人員費が事業費の2分の1以上、緊急雇用は、人員費が事業費の7割以上かつ雇用者中の新規雇用が4分の3以上となっています。それに加えて府内の市町村が制度を活用する場合、街の美化やみどりの保全等の取組みに交付金の5割以上を充てることになっています。本市の課題等と組み合わせ

！ 国が示した条件は、ふるさと雇用は、新規雇用人員費が事業費の2分の1以上、緊急雇用は、人員費が事業費の7割以上かつ雇用者中の新規雇用が4分の3以上となっています。それに加えて府内の市町村が制度を活用する場合、街の美化やみどりの保全等の取組みに交付金の5割以上を充てることになっています。本市の課題等と組み合わせ

？ 国が示した条件は、ふるさと雇用は、新規雇用人員費が事業費の2分の1以上、緊急雇用は、人員費が事業費の7割以上かつ雇用者中の新規雇用が4分の3以上となっています。それに加えて府内の市町村が制度を活用する場合、街の美化やみどりの保全等の取組みに交付金の5割以上を充てることになっています。本市の課題等と組み合わせ

！ 国が示した条件は、ふるさと雇用は、新規雇用人員費が事業費の2分の1以上、緊急雇用は、人員費が事業費の7割以上かつ雇用者中の新規雇用が4分の3以上となっています。それに加えて府内の市町村が制度を活用する場合、街の美化やみどりの保全等の取組みに交付金の5割以上を充てることになっています。本市の課題等と組み合わせ

！ 国が示した条件は、ふるさと雇用は、新規雇用人員費が事業費の2分の1以上、緊急雇用は、人員費が事業費の7割以上かつ雇用者中の新規雇用が4分の3以上となっています。それに加えて府内の市町村が制度を活用する場合、街の美化やみどりの保全等の取組みに交付金の5割以上を充てることになっています。本市の課題等と組み合わせ

一般質問の主な項目（緑色の項目は8～10ページにその質疑の要約を掲載しています）

三ツ川 武 議員

- 市民と行政の協働事業について
- 公共施設の公共的配慮について
- 景気と雇用対策の現状について
- 文化・スポーツ政策について
- 遊休の農地の活用について

大谷 真司 議員

- 政府緊急経済対策の補正予算の本市の対応
- 定額給付金について
- 高齢者・障害者における生活補助具の支援
- 防犯灯の高効率機器への更新事業について
- 太陽光発電の普及について

光城 敏雄 議員

- 大東市再開発ビル株式会社の必要性について
- 土地開発公社の保有地の無断使用等の問題点
- 定額給付金にかかる経費及び辞退による寄付
- 民から官へ、官から官への贈答品について
- マル適マーク工場の生産品を使用について

中谷 博 議員

- 「市道南の子線・三箇大橋」事業、下水道の進捗状況など、まちづくりについて
- 府、太陽光発電・壁面緑化など環境対策について
- コミュニティバスについて
- 職員採用・管理職手当など人事制度について

中野 正明 議員

- 環境問題への取り組みについて
- 小学校における理科の授業について
- 広報だいとうへのスポーツ欄の掲載について
- 府、大阪市の水道事業統合の推移について
- 本市の水道事業の取り組みについて

大束 真司 議員

- 本市の雇用対策と中小企業支援対策について
- 野崎駅周辺再開発事業について
- コミュニティバス増便後の取り組みについて
- 安心安全な街づくりの構築について
- 災害時における救助活動について

澤田 貞良 議員

- 府市の水道事業統合協議について
- 中央環状モノレール建設促進会議について
- 中学校給食（スクールランチ制）導入について
- 教育研究所の取り組み実績について
- 災害情報ダイヤルについて

水落康一郎 議員

- 法人税の税収見込みとその影響について
- 自治会施設の耐震診断と改修の補助について
- 全国学力テスト結果の公表に伴う影響とその後の対策について
- 市ホームページ上の有料バナー広告について

古崎 勉 議員

- 雇用不安の中での離職者への雇用・生活対策
- 生活保護について
- 本庁舎の廊下・トイレの改修について
- 道路舗装要望などの実現までの問題点について
- 歴史文化遺産の保存と市民への周知について

中河 昭 議員

- 消防車輛整備事業について
- 社会福祉協議会の運営状況について
- アドプト制度活用事業について
- 野崎まいり公園前への歴史マップ設置について
- 北条、野崎青少年教育センターについて

飛田 茂 議員

- 介護保険料を最小限に抑えるために
- 新介護認定基準における市の対応について
- 指定管理者の変更による従業者の労働条件
- 東部、山間部のミニバスについて
- 高齢化率の市内分布状況について

豊芦 勝子 議員

- 環境事業課との連携について
- 支援学級と学級数について
- 小・中学校の長期欠席者について
- 地域の歴史、文化財の計画的な調査について
- 阪奈道路下り線、中垣内交差点付近の歩道整備

岩淵 弘 議員

- 阪奈道路の渋滞対策の見通しについて
- 住道駅前北エレベーターの運転時間の延長
- 三箇第一公園のトイレの整備について
- 住道中学校の雨漏りの改修問題について
- 南郷小学校体育館の雨漏りの改修について

寺坂 修一 議員

- 放課後の子どもの居場所づくりについて
- 特別支援教育の充実について
- いじめ、不登校対策について
- 食育について
- スクールランチについて

※掲載は発言順



議会活動日誌（第4回定例会以降のもの H.20.12.23～H.21.3.25）

12月

- 24日 ●飯盛霊園組合議会
- 26日 ●議会改革検討小委員会

1月

- 8日 ●歴史文化的史跡の保存と整備に関する特別委員会
- 16日 ●大東市農業委員会
- 29日～30日 ●河北市議会議長会及び管外行政視察

2月

- 3日 ●合同委員会協議会
- 3日 ●議会運営委員会協議会
- 4日 ●全国高速自動車道市議会協議会理事会及び総会
- 4日 ●民生委員推薦会
- 5日～6日 ●東大阪都市清掃施設組合行政視察
- 9日 ●大東市農業委員会
- 10日 ●議会改革検討小委員会
- 16日～17日 ●飯盛霊園組合行政視察
- 18日 ●河北市議会議員合同研修会
- 19日 ●学校統合と跡地・教育環境に関する特別委員会
- 20日 ●全議員議案説明会

- 20日 ●大阪府後期高齢者医療広域連合議会
- 23日 ●議会運営委員会
- 23日 ●会派代表者会議
- 23日 ●東部大阪治水対策促進議会協議会正副会長会、常任委員会並びに総会
- 23日～24日 ●飯盛霊園組合行政視察
- 25日 ●東大阪市・大東市清掃センター議会
- 26日 ●東大阪都市清掃施設組合議会
- 26日 ●大東市農業委員会現地視察研修会
- 27日 ●市議会全員協議会
- 27日 ●本会議（第1日目）

3月

- 2日 ●大阪府市議会議長会総会
- 5日 ●大東市農業委員会
- 8日 ●本会議（第2日目）日曜議会
- 9日 ●いきいき委員会
- 10日 ●いきいき委員会
- 11日 ●まちづくり委員会
- 16日 ●東大阪都市清掃施設組合議会
- 19日 ●議会運営委員会
- 23日 ●本会議（第3日目）
- 24日 ●本会議（第4日目）
- 25日 ●本会議（第5日目）

付議された議案の審議結果 3月定例会

○賛成 ×反対

件 名	会派・議員名(議席順)	公明党	自民党	清新会	日本共産党	無会派	無会派	結果
		議員団 大谷真司 大東真司 寺坂修一 内海久子	議員団 澤田貞良 中河昭博 中谷岩潤	議員団 水落康一郎 川口志郎 中野正明 三ツ川武	議員団 飛田茂 古崎勉 豊芦勝子	議員団 光城敏雄	議員団 松下孝	
専決処分 の 報 告	平成20年度一般会計補正予算(専決第1次)	○	○	○	○	○	○	承認
	平成20年度国民健康保険特別会計補正予算(専決第2次)	○	○	○	○	○	○	承認
	平成20年度下水道事業特別会計補正予算(専決第1次)	○	○	○	○	○	○	承認
平成20 年度補正予算	一般会計補正予算(第5次)	○	○	○	×	×	○	可決
	一般会計補正予算(第6次)	○	○	○	○	○	○	可決
	国民健康保険特別会計補正予算(第4次)	○	○	○	○	○	○	可決
	下水道事業特別会計補正予算(第3次)	○	○	○	○	○	○	可決
	老人保健特別会計補正予算(第2次)	○	○	○	○	○	○	可決
	介護保険特別会計補正予算(第4次)	○	○	○	○	○	○	可決
	後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第2次)	○	○	○	○	○	○	可決
	一般会計予算	○	○	○	×	×	○	可決
平成21 年度予算	国民健康保険特別会計予算	○	○	○	×	○	○	可決
	交通災害共済事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
	下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
	火災共済事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
	老人保健特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
	都市開発資金特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
	介護保険特別会計予算	○	○	○	×	○	○	可決
	用地取得特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
	後期高齢者医療保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
	水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
	個人情報保護条例	○	○	○	○	○	○	可決
条例の 一部改正	市税条例	○	○	○	○	○	○	可決
	市立市民会館条例	○	○	○	○	○	○	可決
	ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例	○	○	○	○	○	○	可決
	基金条例	○	○	○	○	○	○	可決
	介護保険条例	○	○	○	○	○	○	可決
	特別職の職員で非常勤のものの報酬および費用弁償に関する条例	○	○	○	○	○	○	可決
	国民健康保険条例	○	○	○	○	○	○	可決
	国民健康保険税条例	○	○	○	×	○	○	可決
	市議会会議規則	○	○	○	○	○	○	可決
	大東市議会政務調査費の交付に関する条例	○	○	○	○	○	○	可決
	放課後児童クラブ条例	○	○	○	○	○	○	可決
条例の制定	介護保険料などに関する請願書	×	×	×	○	×	×	不採択
その他	特別委員会の設置	○	○	○	○	○	○	可決
	議員の派遣	○	○	○	○	○	○	可決

新たに設置された特別委員会

議会基本条例の制定に関する特別委員会

(設置目的)

大東市議会基本条例の制定に関する調査研究を行います。

委員長／内海 久子

副委員長／水落 康一郎

委員／光城 敏雄、寺坂 修一、中野 正明、澤田 貞良、古崎 勉、豊芦 勝子、岩淵 弘

日曜議会でコンサート

日曜議会を3月8日に開催し、開会前には、今年、関西アンサンブルコンテストにおいて大阪府代表として出場、銀賞を受賞された大阪産業大学吹奏楽部によるサクソフォンアンサンブルコンサートを行いました。「パッション」、「春の小川」、「80日間世界一周」の3曲を披露していただき、見事な演奏に議場からは惜しめない拍手が送られました。

